

令和2年度（2020年度）
第1回 沖縄歯科衛生士学校 学校関係者評価委員会

日時：令和2年10月23日（金）

20:05～21:20

場所：沖縄歯科衛生士学校

3階 B教室

出席者：【評価委員】上江洲朝男、中神順子、仲程尚子、武富良悟、平敷幸浩

【学校関係】真境名 勉、新崎 隆、上原生子、饒波伶奈

議 事 録

1. 開会（新崎教務部長）

- ・ 今晚は、遅い時間にお集まり頂きありがとうございます。それでは只今より令和2年度 第1回 学校関係者評価委員会を開会致します。

本日の司会進行を務めさせていただきます、教務部長の新崎でございます。宜しくお願いします。初めに校長挨拶をお願い致します。

2. 校長挨拶（真境名校長）

- ・ 週末の夜遅くからご参集頂き本当にありがとうございます。日頃から本校の運営等にご協力頂きまして本当に感謝致します。本会議が非常に重要な会議ということは承知してはいますが、やはり沖縄も10万人あたり全国1位の感染者数が続いている現状に鑑みますとこの会議もWeb併用での検討の必要性を感じております。今日は宜しくお願い致します。

3. 出席者紹介（新崎教務部長）

- ・ お手元の資料にてご確認をお願い致します。沖縄県歯科衛生士会は役員の変更があり、新任となりますので、一言自己紹介をお願いします。

【仲程委員】

- ・ 沖縄県歯科衛生士会の監事を担当して6年目になります。会としてどのような役割を担えるのか、勉強しながらお役に立てるよう頑張ります。宜しくお願い致します。

4. 報告事項（上原主任）

（1）令和元年度（2019年度）（第30期生）卒業生の状況

① 国家試験について

- ・ 国家試験合格は35人/37人受験

② 就職状況について

- ・ 歯科医院への就職36人/37人卒業

③ 卒後アンケート

- ・ 報告資料（2019年度卒業生アンケート）にて説明

【上江洲委員】

- ・4つの選択肢で答えていますが、普通は3番目の「少しそう思う」は「あまり思わないとか否定的な言葉を使うが「思う」「少しそう思う」をある意味、厳しい評価を結果として、そこしかないからみんな肯定的であるような印象を受けたので、ここはまた検討して、つまり、3つ目からは否定的な言葉「あまり思わない」とかを入れていくとまた、結果が変わる可能性がある。

《新崎教務部長》

- ・質問事項の選択肢を検討して下さい。

《上原主任》

- ・次の卒業生に向けて設問内容を検討します。

【武富委員】

- ・3番の対策ですが、最後の「国試対策時の勉強場所が少なすぎる」というのは、教室のスペースが無いということですか。

《上原主任》

- ・在校生の実習や期末試験が重なると、試験会場の控室としての教室の確保が必要となり一時的に教室の不足が出てしまう事があります。

5. 協議事項

《新崎教務部長》

- ・協議事項に参りたいと思います。協議題につきまして、教務主任の上原より説明します。

(1) 令和2年度(前期)学校自己評価結果について

- ① 学校教育目標・重点努力目標について
- ② 評価項目Ⅰ～Ⅹについて

《上原主任》

- ・資料は9月末にお送りさせて頂きました。今回は昨年度の会議のご意見より改訂した部分が大きく3点あります。まず、自己評価項目内容はガイドラインに沿って大幅に改訂しております。2点目が、評価の実施日と評価者の明記、そして、昨年度は自己評価結果の成果について「達成されていない」の部分を中心に挙げており、達成された部分が見えにくいのご意見がありましたので、今回は成果があった内容、それ以外の課題、その課題に対する改善方策という、3つに分けて自己評価結果の内容を明記させていただきました。

【上江洲委員】

- ・第Ⅰ項目、周知の所が3.1になっているが、方策としては意識調査の実施。それはいいと思いますが、実際の周知方法の具体策も挙げておくといいと思う、例えば、保護者にはどのように知らせて行くのか、例えば、学校だったら学校だよりとか、やった後でのこれは把握

の仕方なので周知はどうするのかというのを一つ入れておくと、こんな周知をして、こんなふうに把握、検証するという様にしておくといいと思う。

・学生もある意味大人になっているので、親自体があまり興味を示さない、小中学生の頃は学校で何をしているとか気になるが、専門学校なのであまり興味関心を示さない保護者に関心を持って知ってもらうという方法が必要ではないかと思います。

・成績を通知するわけですよね。その時に文言を入れるとか、こういうのを目指してやっていてこの成績になりますよって。保護者は成績の結果しか見ないから、そうじゃなくて、こんなことを目指してやっていってこの評価です。というのを入れて。

【平敷委員】

・学生が入学して理念・目標を教育する時間、道徳の時間的なものは確保出来ているのか。掲げられている理念を学生に意識付けをしていかないといけないと思う。企業では会社の企業方針とかもあるので、その方針に沿ってというのがありますが、そういう教育とかは学生になされているのか。道徳教育とか、理念教育とか出来ているのかが少し疑問。

《上原主任》

・あまり強く意識した教育の時間はないが、初めは入学オリエンテーションで、内容を具体的な表現に変えて伝えている。本格的な教育は、1年生後期の臨床実習開始前、2年生後期の臨床実習開始前、3年生前期の臨床実習開始前というタイミングでこの内容に関するオリエンテーションは行っている。

【武富委員】

・ホームページはありますね。それに理念は掲載しているのですか。

《上原主任》

・これからです。今後こういう部分を含め、掲載内容を改定し全てホームページに掲載していきます。

【武富委員】

・理念はホームページの一番見やすい所にあってもいいのかなと。

《新崎教務部長》

・「学校教育目標」、「重点努力目標」についてご意見はありますでしょうか。

【上江洲委員】

・理念のこの言葉のこれがどこに繋がっている目標なのかっていうのと、それから、その中の重点、重点というのは今年度とか、この何年かで重点にするということですよ。これがどこに繋がっているのかというのが読んで分かるかどうかというのが大事。学生もその理念を見た時に、最初の一番「温かく豊かな人間性を養う」ということと「医療実践者として

専門的な知識をもつ技術をもつ」そして、「地域社会の健康と福祉に貢献できる」、この大きく3つに分けて、その3つを目指していくんだよという事が学生に分からないといけなかなと. 分かりやすい方がいいと思う. 理念はこのままでいいので、大きく3つの柱があって、そのどこに繋がっているものなのかっていうのが下の段で分かっていくと全部繋がっていくと. 今年ここを重点にやっていけば、目標のここに繋がっていくっていう形だけではなくて、それをやるための具体化が重点目標になっていくというのかなと思います. それとこの重点努力は、指導者の視点ですよ. ここにはそれでいいですけども、学生側の視点では、「私はどうすればいい」という書き方のものが、また、もう1つあると良い.

【武富委員】

・この理念も素晴らしいと思いますがもう少し簡素化して覚えられるような短い文言であれば、さっき言われた保護者への周知についても分かりやすいのかなという感じがします.

【上江洲委員】

・この中で必要な言葉、短く出来るものなのかちょっと分からなかったですけども、例えば、「温かく」という言葉が必要なのか、「豊かな」の中にそれは入っているとしたら、それは切ってしまうと「豊かな人間性を養い、地域社会の健康と福祉に貢献できる歯科衛生士を育成する」だけにしておいて、この残りのものは含まれているとすると覚えられるかなと. それは具体的などころで出していく. 歯科衛生士という中に全部入っていると思う.

《新崎教務部長》

・日頃から目の前にあればね.

【上江洲委員】

・掲示物は学生には必要かもしれないです.

《上原主任》

・検討します.

II 学校運営

《新崎教務部長》

・IIの学校運営に関してですが、何かご意見はございませんでしょうか.

【上江洲委員】

・5番の意思決定システムって、つまり「教務・財務等の組織整備など意思決定システム整備されているか」といのは.

《真境名校長》

・会立ですから学校運営に関しても予算等に関してもこれは全部理事会で最終決定しています. 最終決定は、運営委員会からあがって来たものを、例えば、次年度こういう事業、或いは新しい内容とかが加わる場合もありますし、又逆に削る場合もあるので、そういった年度

毎の事業計画を挙げてもらって学校の方もそれに対する事業は可とするか不可とするか、それに伴う予算措置を常任理事会、理事会という形で検討、最終的には代議員会で決定ですね。だから、その意思決定システムが3.1というのは厳しい評価。

《上原主任》

・設問の意味を勘違いしている可能性があると思います。

【上江洲委員】

・システムと意思決定の表現が理解しにくいのか。今、おっしゃったことだったらこんなに低くならないはずです。

《真境名校長》

・会全体の運営の中の一部、ポジションとしての歯科衛生士学校が整備されています。不思議だなと。

《上原主任》

・今回、改訂した内容の文言が理解しにくいという事も理由だと思います。

《真境名校長》

・4の「人事、給与に関する制度は整備されているか」というのも2点台ですが適切ではないということですよね。

【上江洲委員】

・個人的な主観が入っているのか。

《真境名校長》

・今、会の労務管理士も入れたでしょ。だから、事務局の教務含めて、人事とか給与に関するのは、僕のイメージではきちんとやっているつもりではあったけど。

【上江洲委員】

・人事とか給与とかが整備されていないと大変なことになるよね。
・適切に整備はされているわけだから、適切に運用されているかとか、設問の文言を違う表現方法に工夫した方がいいかもしれない。

【平敷委員】

・システムという文言がちょっと勘違いされているような気がする。

《新崎教務部長》

・歯科医師会の方でちゃんと決定されているという事で理解できればいいわけですから、文言を検討した方が良くもありません。

《真境名校長》

- ・組織的に意思決定プロセスはあるからね.

【平敷委員】

- ・それがシステムですがそのシステムとこの質問が繋がっていない.

《真境名校長》

- ・最終的には代議員会にまで諮って、代議員の了解を得て運営していますからね.ただ設問が分かりにくかったかもしれないですね.

《新崎教務部長》

- ・その辺を改善して行って.

【武富委員】

- ・情報システム化等という、何が情報システム化というのが分かりづらいですね.例えば、具体例を加えると理解しやすいかも.

《真境名校長》

- ・IT化とか、学生情報管理システム化とかが、今回コロナで作業が止まってしまったってことですね.
- ・この導入は今年度予算化されていますよね.作業が止まっている.

《上原主任》

- ・そうです.前期の実施予定でしたが、コロナの影響で止まってしまって、その時点での自己評価です.

【武富委員】

- ・タイミングだったんですね.

【上江洲委員】

- ・これが解決された時に数値が動くかどうかを見みておけばいいと思います.また、あれ？と言うのが出たら、やっぱり何かどっちかが勘違いしているはず.それが出来た時に数値が上がるはずですから.

《新崎教務部長》

- ・次、Ⅲの教育活動に参ります.

《真境名校長》

- ・6「職業に関する外部評価」の2.6はまた、辛いね.

《上原主任》

- ・評価委員会の立ち上げが昨年度（2019年度）になりますので。

《真境名校長》

- ・タイムラグがあると言う事ですね。今後は評価も上がると。

【平敷委員】

- ・後釜があってそれを育てていくという。専門性の高い人材というのは結構不足気味になっているじゃないですか。そういったのをなるべく具体的に計画を立てて採用するとか育成していくというのは学校ではどうですか。

《真境名校長》

- ・この項目は、教務課というより我々の会立運営側で採用とかを決めていますので、例えば、今現在の教務主任の後任の人材作りとか、計画的にやはり育てていかなければいけないというのはある意味我々の責任の下でやっていますけども、中堅がいませんよね。難しいところがあります。女性の場合にはどうしても結婚、出産とか様々なものが絡んできますし、事務局もセンターも同様ですが、人材を育てていくというのは結構難しいですね。

【上江洲委員】

- ・学修成果の5番の「卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか」というのと改善の方策は、これをすればここが上がってくるとなるのか、やっているような気がする。これも勘違いしている気がする。
- ・前段の「卒業後のキャリア形成への効果を把握」していないんじゃないかなと思っている人がいるかもしれないし、後ろの方の前段で少しマイナス。この文言をいろんな捉え方をしている。今の学生の話しなのか、卒業した後の把握をするというふうに捉えているのか。

【武富委員】

- ・「卒業後のキャリア形成への効果」というのは、例えば、卒業されて就職して、そこでのキャリアを形成していく効果。

【上江洲委員】

- ・把握して、今の指導を行っているということですよ。難しい、分かりづらいかもね。「卒業後の」を抜いてもいいかもしれない。「キャリア形成」が分かりにくいかもしれない。

【武富委員】

- ・歯科衛生士も一つの資格じゃないですか、それがキャリアですよ。キャリア作りの効果。

【上江洲委員】

- ・キャリア教育のキャリアを就職とかだけではなくて、人間関係を作る力とか、コミュニケーションとかと自分のライフプランニングをする力とか、こんなものも含めて学校ではやっています。キャリア教育って、ただ、そういうのをどっかから文科省がキャリアって使っ

た時にそれが入るので、そんな意味かもしれない。一般的には分かりづらいですね。

【武富委員】

- ・ 一生懸命されているはずなので、この数値が低いのは少し分かりづらいのかもしれない。

【上江洲委員】

- ・ 簡単に一つのことを聞いた方がいいかもしれない。1～4まででも十分なような気がします。1～4は分かりやすいと思いますが5番にきたら少し混乱するかも。

《真境名校長》

- ・ 次年度内容改訂を検討。

V

《新崎教務部長》

- ・ 次に進みます。特に評価が低いのは。

《真境名校長》

- ・ 財務、財務が厳しいな。設備もあるね。老朽化は仕方がないね。

【上江洲委員】

- ・ 学生支援の6.7.8.が3なんです。6.7.8.の生活環境への支援とか、卒業生への支援体制とか、カッコして例を挙げておくと、これはやっているねってなると思う。これを聞かれたら、生活環境の支援って色んな捉え方するはずだから、こういうことが、今年ありましたよね、給付型支援等をカッコ書きで入れておくとやっているねって言うので変わる。「社会人のニーズを踏まえた教育環境の整備」も評価者それぞれの捉え方が違うと思う。1つ2つ例を挙げておくといいかもしれない。

《真境名校長》

- ・ 6.7はもうちょっと高くてもいいと思う。就学支援新制度等やっていますからね。

【上江洲委員】

- ・ 違うことをイメージして低く評価してしまう。

《真境名校長》

- ・ 設問の中に事例を挙げた方が理解しやすい。

《新崎教務部長》

- ・ 具体的に何がありますか。8番とかは。

【上江洲委員】

- ・ 例えば、礼儀のマナーとかやっていますか。

《上原主任》

- ・カリキュラムの中に入っています。

【上江洲委員】

- ・そういう事例を入れておけば分かりやすい。

【武富委員】

- ・評価者の方々は具体的にやっているというのをご存じなんですか。さっきの支援でもされているじゃないですか。知っているのと知らないのではちょっと評価が変わってくる。横にカッコで項目があればある程度把握しやすい。全部を分かるわけではない、得意な分野もあるし、そうすると答えも変わってくると思いました。

《新崎教務部長》

- ・確かに、例えば学生支援の中でも「学生相談に関する体制は整備されているか」というのになると直接の関わりが少ないので評価を付けにくい面がありますね。

【上江洲委員】

- ・自分に関係があるものと、そうでないものがありますよね。評価しにくい内容。学校では、道徳の授業で行われているが、学級担任じゃない方は書きづらいわけですよ。

《新崎教務部長》

- ・設問の項目も実際にこれを見るのは、外部の方ですので、その方々が分かりやすいように項目の工夫が必要ですね。

【上江洲委員】

- ・この評価は4段階でしたよね。「不適切」「やや適切」は「適切でない」という否定的な言葉を入れて、不適切は否定ですよ。「やや適切」というのは肯定だから、1つ以外はみんな肯定になっているので、ここを少し否定的な言葉にして、あまり適切でないという言葉にしておくともっと評価がはっきり分かって、その時、1と2を付けた方にはその理由を書いてもらうといいですよ。そうすると、取り上げる必要が有るか無いか分かる。

【中神委員】

- ・4段階で評価をしないといけないですか。

【上江洲委員】

- ・恐らく4つの方が傾向が分かりやすい。5個あると分からないのはみんな真ん中に付けるので、偏ってしまうからということだと思います。

【中神委員】

- ・最近ストレスチェックというのを職場でやって、どっちにも当てはまらないから真ん中に書きたいけど真ん中というのがないので選択に困るということもあつたんですよ。4つに

すると必ずどっちかに決めないといけない。

評価をする目的としては必ずどっちかにしてほしいということでこれをやる。例えば、どっちとも言えないということもあるんだけどどっちかに振らないといけない。それを期待してどっちかに決めてほしくて、肯定のものが2つ、否定ものが2つにすると。

【上江洲委員】

・どちらとも言えないという事ならいいが、これが、1～5までのグラデーションで見るときには、3って厄介な、答えられない人が3を書くものだから、答えられないと3は違うので、結果がちょっと妥当性がなくなってくるという可能性があるかなと思います。

【中神委員】

・だから、否定的なものとか肯定的なものを半々に評価するってことですね。

【上江洲委員】

・そうするとどっちかに傾向が必ず出てくるので、そして、否定的な評価の場合には今後の改善の為に理由を書いてもらおうと意味が分かる。参考にできる。
・小さい事ですが、「教育環境」のところは成果が下を書いてあるので、成果を上を書いて、課題、それから解決にしたらいいいですね。この財務と社会貢献のところは、2題がありますよね。だけど、課題としては挙げないっていうのがよく分からない。

《真境名校長》

・「中長期的に学校の財務基盤は安定しているのか」これは税理士とかに聞いて評価をした方がよい。財務に関しては専門的な担当からも聞いてもらった方がいいですよ。その上で判断してもらおう。財務に関しては。イメージでつけられたら困る。

【上江洲委員】

・予算収支の結果を報告がされているか、だったら答えられると思うんだけど、これが安定しているかしていないかは、中長期的になると余計分からない。1番は別の表現で聞いた方がいい。

【平敷委員】

・設問に問題があるんですね。財務が厳しいとなると。

《上原主任》

・学校は学生数、定員が割れていないかどうか、それに対する学納金が収められているか、財源がそこになりますから、その部分は全く問題はありませんが、毎年全く問題がないんですけども、違うイメージになってしまっている。

【上江洲委員】

・運営委員だったら分かるけれども、専任の教員が分からないような気がするので。

《真境名校長》

- ・見せてもらわないと、予算書と決算書を。

【武富委員】

- ・今のそこが一番大事なところなんですよ。定員割れがなくて学納金が徴収出来ているか。

《新崎教務部長》

- ・設問が分かりづらいところがあるんでしょうね。

《真境名校長》

- ・課題はやっぱり、定員割れをさせない。本校はそれは無いのでいいですけども、退学者を出さないというのが一番重要。

【上江洲委員】

- ・それとここの評価を低くつけた人が、これが繋がっているかですよ。勘違いで何かをイメージして付けてる感じがします。「予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか」、有効でないとやっているのか、妥当でないとやっているのかによって違いますからね。2つ聞いているので、どこのイメージか。

《上原主任》

- ・ここはどのような設問がいいですか。

【上江洲委員】

- ・妥当なものだけでいいんじゃないですか。有効かどうかは、この委員で見ると書ける人と書けない人がいる。

《上原主任》

- ・有効を消す。

【上江洲委員】

- ・の方がいいと思う。「無理のない計画になっているか」、とかが分かりやすい。妥当は難しいかな。

《真境名校長》

- ・妥当かつ、適切か。

【上江洲委員】

- ・「適切なもの」はいいかもしれないですね。

【武富委員】

- ・適切の方が分かりやすそうな感じがしますね。

《上原主任》

- ・適切ですね.

【上江洲委員】

- ・だからこの3番は分かりやすいから高いんですよ. 会計監査は行われていますから.

《真境名校長》

- ・4番はもっと高くてもいいかもね、HPに公開していますからね.

【上江洲委員】

- ・「HPで公開する等」の例文があるとそれはされているので分かりやすい.
- ・地域貢献. 評価する方によってはイメージが違うでしょうね.

【武富委員】

- ・これは、この文言を見るとこの施設、こちらには卒業生とか、再就職のセミナーとかですね、地域とかって言葉が出てくると地域の人たちに何かためになるような事を行っているのかという質問になるのかなど. 保育園とかはそうなんですけど、地域の人たちに、例えば、曜日で開放しているとかって、設問見るとこれをそのまま見るとそんな感じがしますよね. それが必要かどうか.

《真境名校長》

- ・地域貢献って掴みづらい.

【上江洲委員】

- ・「学校の教育資源や施設を活用して」となるから、この学校を使ってというふうに捉えるとやっていないって思うかもしれない.

《真境名校長》

- ・地域貢献がね. 社会貢献はやってるけど.

【上江洲委員】

- ・後ろの地域貢献を取って、「社会貢献等」にしておくと社会貢献だけのイメージで考える.

《真境名校長》

- ・いろんな事はやっていますからね. セミナー、簡単な学会等で提供することもあるし勉強会等.

【上江洲委員】

- ・カッコしてその事例があると、やっているってなりますね.

【武富委員】

- ・やっているのに評価が低いのはもったいないですよ。

《新崎教務部長》

- ・仲程さんは今のこの意見に対してとか職場を通じて学生にアドバイスとか何かないですか。現在病院歯科勤務ですか。

【仲程委員】

- ・卒業生なんですけども、どちらかと言うと歯科医師の下で働いているという事で、歯科衛生士の専門性を自分で出そうとしているのが少ないような気がして、少しもったいないなと思っています。一緒に、違う側面で判断してほしいですけども、あまり考えていないのが特徴です。もっと自主的に学ぶとか、症例があれば、こうなったらこうなるとかを先生に相談しながら進めていけるような歯科衛生士になってほしいなと思います。歯科衛生士も全体的に把握出来た方が良くという気はします。

《真境名校長》

- ・口腔ケアとか、治療に関してもね。卒後教育必要ですね。衛生士会も頑張ってください。

《新崎教務部長》

- ・自立して患者さんに対応し、ケアが出来るような歯科衛生士が増えていけばいいかと思うんですけども。

《真境名校長》

- ・歯科医師会としても歯科衛生士向け、特に今重要な病院歯科関係のケアと介護を含めて研修会をここ数年実施してきていますが、今年度はコロナの影響で無しになってしまっている。来年からはまた、継続して歯科衛生士のレベルアップに向けて研修会の計画はありますので。

【中神委員】

- ・勉強をしたいという衛生士は増えてはいるんですけど。

《真境名校長》

- ・摂食嚥下とかね。
 - ・詳細については言えませんが、衆参両院合わせて約 300 人以上で構成される歯科議連で、歯科衛生業務内容について、話しが出ているようです。
- 学生教育もこれからまた色々大変だと思うんですけども。

《新崎教務部長》

- ・中神さんは、基地内歯科診療所に勤務で、何かありますでしょうか。

【中神委員】

・基地内歯科診療所では、各自部屋を持っているので、チームなんですけど、自分のやる仕事は自分でしか出来ない。歯科衛生士はアシスト業務を行わないので、クリーニング、シーラント、SRP 等限られた業務なんです。自分の部屋を持って一人で行っていきます。ドクターは歯科助手とチームでやって、それがペリオだったり、小児歯科だったり、みんな部屋が分かれての業務です。私は、時々、同窓会会長として学校の方で講話をさせて頂いたりするんですけども、やはり皆さん、ベースというに興味があって色々質問があります。どうしたら就職できるか質問を受けた時は、自身の経験から、ベースの中で働くのであれば、全体的に自分で何でも出来るというか分かっていないと就職後に苦労するよっていつも話しをしています。ベースの中だと自分が持つ技術のみを全てそこで出すだけなので、勉強しなければ、そこで終わり。自分だけしかいないので、教えてくれる人もみんな自分のことで精一杯なので、自分で研修会に行くとか、努力しないとなかなか伸ばせていけないところがあります。一般の歯科診療所だと先輩や先生方からいろんなことを学べるので、そこで学ぶチャンスがタダであるっていうのは私からすると非常に羨ましいと思います。そういうことを学生にまた、分かってもらって実習に臨んでもらえるといいなと思います。

《新崎教務部長》

・学校でも何か参考にして出来るといいですね。他なにかございませんでしょうか。

【武富委員】

・提案なんですけど、この間から学生さんを集めるのが結構大変とかってあるじゃないですか、どの業界もそうだと思うんですけど。ブランディング。このブランド、例えば、看板みた時すぐ分かるっていう。歯科衛生士がどんな仕事でどんな素晴らしい職業なのかと言うのを専門家の意見を聞きながら、HP を作る時とか、募集かける時に今の時代そういうアイデアを取り入れるのもいいのかなと。ネット等色んな広がりもある。仕事関連でそういうのをものすごくわかりやすく説明してくれるんですよ。もし、必要であれば、ご紹介致します。今は、開業前の歯科医院にブランディングをどのように作るかのセミナーをやるので、歯科衛生士は内容が分かったらもっと働きたいとかですね、そのチャンスが広がるような、今後は必要じゃないかなと。

《真境名校長》

・運営委員会で検討して下さい。

《新崎教務部長》

・講話をお願いしますと

【武富委員】

・例えば、この1週間でもどこでもいいんですけど、今の世の中の動き、このような広告を打って、イメージを上げていると専門家が言っているんですね。歯科衛生士学校を誰が聞いてもそうなんだっていう、分かるイメージで。そうするともっと学生さんが来るんじゃないかなと個人的には思うんですけどね。学校の事をよく分からないから応募しない人もいるか

もしれない。もちろんオープンスクールとかやっていたらしゃるとは思うんですけども、一般にどんどんイメージを出していくのもいいんじゃないかな。必要があればお声かけしてください。

《新崎教務部長》

・ありがとうございます。他はないですか。最後になりますが、上江洲先生総括をお願いします。

【上江洲委員】

・今、お話し聞いていてすごく面白いなっていうか、子供の中に必ず関わりますよね、歯医者さんって。学校歯科医もいますけども、だから、全く知らないっていうわけではなくて、子供たちは必ず1回は触れる。触れるので、そういう意味では、これから先も、とても必要性を感じます。今回の評価ですが、低い評価、課題が挙げたものを出来たら、付箋紙に書きだして、できたらこういう座標軸法と言いますが、重要度を高い、低い、緊急度が高い、低いでここに置いてみるわけです。そしたら、重要度が高くて、緊急度があるものから先に改革を行えばいいので、これをやるとか、ここを重点目標に、次は出来そうなものをあげていくとこれが使えるかなと思います。1年間でこれだけ進んだのが凄いなと思って見えます。改善していく様子を記録に残しておく事は今後とても重要な事だと思います。

《真境名校長》

・どうもありがとうございます。

《新崎教務部長》

・ありがとうございました。時間も迫ってまいりました。委員の皆さん、ありがとうございました。最後に校長先生から一言、ご挨拶をお願い致します。

《真境名校長》

・今日はいろいろご意見、ご指摘いただきまして、本当にありがとうございました。この会議もスタートしたばかりで当初は、どういったふうな運営、どういったことを改善点として挙げていくのかなと思考錯誤で始めたところなんけども、教務の先生方のいろんな努力もありまして、徐々に形になっていったかなという感じがします。まだまだ今日も改善点、指摘されたところも直しつつですね、次回の評価委員会を開催するときにはまた更に、内容の濃い議論をしていきたいと思います。今日は本当にありがとうございました。

《新崎教務部長》

・ありがとうございました。

・次回の開催でございますけども、今年度末に学校自己評価行う予定ですので、それが終了次第、3月頃の開催を予定しております。メールにてご案内差し上げますので、宜しくお願い致します。本日は多くの貴重なご意見をありがとうございました。頂いたご意見は学校自己評価内容の改訂及び学生教育、学校運営に反映させていきたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。